

# 竹園学園コミュニティ・スクール推進会議

「竹園学園をどんな学校にしていきたいか」「どんな子どもたちを育てていきたいか」「子どもたちにどんな力を身に付けてもらいたいか」そんなことを話し合う「コミュニティ・スクール協議会」の本格導入(R6年度)に向けて、只今、準備を進めているところです。この1年間の「竹園学園CS推進会議」(準備会議)の取組をまとめました。

## <CS推進会議の構成メンバー>

地域の方8人 学識経験者3人  
PTA関係3人 関係行政職員4人  
学校職員11人 合計 29人



## 第1回推進会議(6月9日(金))

熟議テーマ「どんな学校にしていきたいか！ 学園・学校のグランドデザインについて考えよう。」  
→はじめに、現在のグランドデザインについて理解し、次に、これからグランドデザインに加えたいことなどを出し合い、目標、内容等の項目ごとに重みづけを行いました。  
★現在のグランドデザインに、付箋で加筆する形で熟議を行いました。これからの学校の在り方や未来の子どもたちに求められる資質等について、熱く意見が交わされました。

## 第2回推進会議(10月16日(月))

熟議テーマ「竹園学園と地域の協働体制作りについて」  
→第1回推進会議での見えてきた課題に対して、地域・家庭と学校ができることについて意見を出し合いました。地域ぐるみで子どもたちを育てていくために、大人からだけでなく、子どもたちの発想を取り入れることや、保幼小中高のつながり、地域と学校のつながりをより確かなものにしていきたいとの意見をいただきました。  
★人材や産業、文化など、予想より多くの地域資源が明らかになりました。今後、どのような形で、学校の教育課程に落とし込んでいくかが課題となりそうです。

## 第3回推進会議 2月14日(水) 開催予定

熟議テーマ:「みんなで子どもを育てる」(仮)  
→学校評価結果から見える児童生徒の姿をもとに、1年間の教育活動の成果と課題を検証し、今後の改善策や対応策、そしてコミュニティ・スクールのスタートに向けた意見交換を行う予定です。熟議の結果は、各校とも次期グランドデザインに反映させていきます。また、地域防災についての意見交換も行う予定です。  
★学園目標である「竹園から世界へ羽ばたく児童生徒の育成」のため、周囲の大人が協力し、子どもたちにいかにこれからの時代に必要な力を身に付けさせていくかが、鍵になりそうです。

## 推進会議より

○第1回推進会議において、地域に情報を発信することが地域とともにある学校づくりの第一歩である、というご助言をいただき、9月19日(火)、12月15日(金)に「竹園学園だより」を発行しました。今後も回覧板を活用して、地域に発信していきます。

○10月7日(土)、地域学校協働活動推進員も務めていらっしゃる竹園こどもまつり実行委員会の皆様の御尽力により、4年ぶりの竹園こどもまつりが盛大に実施できました。



## <1年間の振り返りと今後について>

- 保護者や地域の方々と共に子どもたちを育てていくという実感が、より確かなものとなりました。
- 今ある学校の姿について、新たな目線で見直すことができました。多様な考え方を取り入れて今後の学校運営を進めていくことができると確信しています。
- △豊かな地域資源を活用していくにあたって、効果的な方法や場面等について、具体化していく必要があります。
- △竹園学園CSの活動状況について、多くの人に理解してもらい、共有していくこと、また、CSを学校の新しい形として認知していただくことが急務と言えます。